誓約書

当団体は、下記のいずれにも該当せず、反社会的勢力（暴力団、暴力団員・準構成員、暴力団関係企業、特殊知能暴力集団の関係者、総会屋その他公益に反する行為をなす者若しくはこれらに準ずる者又はその構成員を含む。）ではなく、かつ、過去5年間もそうでなかったこと、将来においても該当しないことを誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当団体が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、貴センターにおいて必要と判断した場合に、別添役員等名簿により提出する当団体の個人情報を、警察に提供することについて同意します。

記

1　契約の相手方として不適当な者

（1）法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代理者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、反社会的勢力であるとき。

（2）役員等が、自己、自団体若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、反社会的勢力を利用するなどしているとき。

（3）役員等が、反社会的勢力に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。

（4）役員等が、反社会的勢力であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき。

（5）役員等が、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

2　契約の相手方として不適当な行為を行う者

（1）暴力的な要求行為を行う者

（2）法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者

（3）取引に関して脅迫的な言動又は暴力を用いる行為を行う者

（4）風説を流布し、偽計又は威力を用いて貴センターの業務を妨害し又は信用を毀損する行為を行う者

（5）その他前4号に準ずる行為を行う者

独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長　　様

令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 申請機関設置者名 |  |
| 住所（又は所在地） |  |
| 代表者氏名及び役職 |  |

※添付資料：役員等名簿

（別添）

役員等名簿

|  |
| --- |
| 団体名： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役職名 | （ヨミガナ）氏　　名 | 住所 |
|  | （　　　　　　） |  |
|  | （　　　　　　） |  |
|  | （　　　　　　） |  |
|  | （　　　　　　） |  |
|  | （　　　　　　） |  |
|  | （　　　　　　） |  |
|  | （　　　　　　） |  |
|  | （　　　　　　） |  |
|  | （　　　　　　） |  |
|  | （　　　　　　） |  |

（注）登記事項証明書に記載されている役員全員を記入してください。

※　本役員等名簿は例示であり、「役職名」「氏名（ヨミガナ）」及び「住所」の項目を網羅していれば、様式は問いません。